



# 私たちの「犬山市」をのぞいてみよう

長い歴史を歩んできた犬山市。

これまでの間、まちの姿は少しずつ変わってきました。

これからも犬山市に住む 一人ひとりの気持ち、考えや行動がまちを大きく変えていきます。

まちは、その大きさや人口の数に関係なく、誰もが「犬山市に暮らしてよかった」と感じられるまちにすることができます。

一人ひとりの小さな創造は、まちを変える大きな力になります。

これから先、あなたが考える

「豊かさを実感できるまち」を思い描いてみましょう。

あなたの未来が、このまちとともにどんな風に可能性ある未来に拓かれていくのか、一緒に考えてみましょう。





いいね！

豊かさを実感できるまち

## 基本目標 ▶ 「気持ちいい住環境」

### “暮らしたいまち”がある

犬山市は、約 93%の人が犬山市に住み続けたいと思っています。<sup>※1</sup>でも、人口は、平成 21 年（2009 年）、生まれた子供の数も、平成 22 年（2010 年）をピークに減少しています。<sup>※2</sup>このままでは、2060 年には人口が 51,305 人まで減っていく予想です。<sup>※3</sup>

※1 市民アンケート結果（令和 6 年度）

※2 各年 3 月 31 日現在の人口

※3 人口ビジョン（令和 4 年度策定）



犬山市は「自然や歴史・文化が豊か」「車や電車の交通が大変便利」といった、さまざまな魅力があるまちです。人口が減っていく中でも、みんなが、笑顔で暮らせる「住み続けたい」「住みたい」まちであり続けるために、子育てや仕事がしやすく、年齢や世代を問わず誰もが、安全に、安心して暮らすことのできるまちを実現することに取り組んでいきます。

### Q 住み続けたいと感じることのできる「犬山市」はどんなまちですか

#### 公共交通ネットワークの連携

毎日の生活に欠かすことのできない市民の足を確保するため、鉄道やバス（コミュニティバス等）、タクシーの効果的かつ効率的な活用を図るとともに、公共ライドシェアなど新たな公共交通の可能性を探求しています。



いいね！

豊かさを実感できるまち

## 基本目標 ▶ 「居場所と出番」

### “活躍したいまち”<sup>がある</sup>

犬山市のすべての人やモノが、まちを元気にする大切な資源であり財産です。地域でのつながりや支え合いを大切にしているまちだと感じている方も多く、市民活動に参加している人の割合は増えています<sup>※1</sup>。地域の資源をさらに活かして、誰もが学び・働き・活動し、人もまちも生き活きと活躍できるまちであることが大切です。

※1 市民意識結果（令和3年度）

※2 市民アンケート結果（令和6年度）



ものづくり（製造業）から、農業、観光など幅広いはたらく機会がある犬山市。犬山市で働きたい人、新たな挑戦をしたい人を応援していきます。また、すべての子どもたちが「自信と希望（目標）がもてる」「自ら学び、成長できる」環境を整えていきます。

まちのいろいろな人がつながり、助け合いながら、居場所と活躍する機会があり、市民が真ん中にあるまちを目指していきます。

Q はたらく・学ぶ・活動する、など あなたは「犬山市」で何がしたいですか

#### 産業集積誘導エリアへの企業誘致

働く場の創出や、自主財源の確保のため「産業（工場や研究所）集積誘導エリア」を定め、事業者からの相談へのワンストップでの対応や、特定区域に指定業種の工場などを立地した企業に奨励金を交付しています。



いいね！

豊かさを実感できるまち

## 基本目標 ▶ 「人の交流」

### “訪れたいまち”<sup>がある</sup>

犬山城の年間入場者数は令和6年に初めて65万人を突破しました。近年、犬山市の観光客は回復しています。住んでいる人が犬山市というまちに誇りをもち、その魅力を多くの人に伝え、広めることで、「住むまち」としての印象も高めていく必要があります。



歴史・文化、自然などの地域資源や、住んでいる人がまちを愛し、楽しく暮らす姿など、犬山市の魅力を発信し、「犬山市を訪れたい」「犬山市を応援したい」という「犬山ファン」を増やすシティプロモーションを行います。多くの人や分野が関わりをもち、「体験」「人の交流」など新たな観光の魅力をつくっていきます。

**Q** あなたが親しみをを感じる（また行きたいと思う）まちはどんなまちですか

### シティプロモーションの強化・充実

まちの魅力を高め、ウェブサイトやSNSなどで積極的に情報発信しています。住むまちとしての魅力のPRや、いつまでも犬山市に愛着が持てる、関わりを持ち続けてくれる人（関係人口）の増加にも取り組んでいます。



## 🗨️ 今のまちから、これからを考えよう

まちの未来は、ここにいる私たちからつくることのできるものです。

あなたにとっての犬山市の「大好きなところ」「自慢できるところ」「大切にしたいもの」など、いま住んでいるこの犬山のまちを思い描きながら、これから先も元気な犬山市であるために、あなたが「こんなまちにしたい」と思える未来の犬山市を、言葉や絵などで自由に表現してください。

## 🚩 思い描いたまちへの挑戦

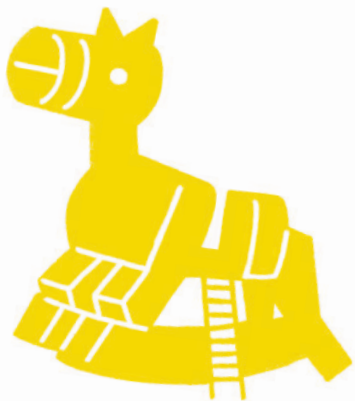
あなたが思い描いた「将来の理想の犬山市」。その理想のまちを、未来の子どもたちに届けるため、「いまの自分ができること」「まち全体・みんなで取り組んでいきたいこと」「これからの自分に取り組みたいこと」を考えてみよう。

☒ いまの自分ができること

☒ 「まち全体・みんなで取り組んでいきたいこと」

☒ 「これからの自分に取り組みたいこと」





プロジェクトに関する詳しい内容はこちら▶▶▶



発行：犬山市

〒484-8501

愛知県犬山市大字犬山字東畑 36 番地

TEL：0568-61-1800(代表)

URL：<https://www.city.inuyama.aichi.jp/>

2025（令和7）年11月

公共交通ネットワーク  
の連携



産業集積誘導エリア  
への企業誘致



シティプロモーション  
の強化・充実



犬山市  
ホームページ



犬山市  
公式LINE



犬山市  
公式 Facebook



犬山市  
公式 X (旧Twitter)



犬山市公式YouTube  
「ONE CHAN」



犬山市公式動画広報  
「まるいちTV」



住むまちいぬやま  
PRムービー